

2024.07.27 血液疾患～アンケート

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

高齢者の貧血は経過をみるのが大事。

リンパ節の触診について勉強になりました。

高齢者の貧血は原因不明も多い 初期の MDS の可能性あり M 蛋白のない MM の診断
骨髄腫の診断 フェリチン 25-250

リンパ節と脾臓の触り方を卒後 40 年目にして萩原先生のお話で初めてまともに学びました。高齢者の新鮮椎体圧迫骨折もしばしば診ますが多発性骨髄腫が鑑別から完全に抜け落ちていました。来週からはちゃんと採血します。宮崎先生の御本は愛読しております。高齢者の MDS っぽい貧血に対するもやもやが今日最後の話題 UAE ですっきりしました。また鉄剤の止め時もありがたかったです。今日も大変役に立つ講義でした血液内科は難しい。 町場の血液内科、いつもながら面白かったです

リンパ節の触診や脾臓の触診わかりやすかったです。多発性骨髄腫で LDH や ALP が上がらないことや巨赤芽球性貧血で LDH 著増するわけがよくわかりました。

リンパ節 掻き出す、骨に当てる。脾臓 側臥位で双手診

血内に紹介するか内科で診るかの違いは骨髄穿刺するかどうかの差

2024.07.28 アレルギー疾患セミナー 午前の部～アンケート

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

食物アレルギーは完全除去ではなく、食べれる量を定めることができる

食物アレルギー 食べられる量がある。

喘息吸入薬の使い分け 食物アレルギーの診断法 検査の方法

喘息のクリニックでの診療についてもお話してもらえよかった。

喘息の吸入指導の仕方について勉強になりました。

喘息吸入薬について、喘息検査と症状の乖離リスク、食物アレルギーの検査と治療への活用について

2024.07.28 アレルギー疾患セミナー 午後の部～アンケート

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

ML があること アレルギーコンポーネントの考え方 「広く検査→誤った情報を伝えている」というのが共通認識だったのでヨカッタです。レジデントメモリーTcell のこと、湿疹型薬疹のこと、生物学的製剤のこと、アレルギーコンポーネントのことなど、知らないことがいっぱいでした。抗原把握、トリガー把握のために問診がとても大切であること改めて感じました。

喘息、気道可逆性試験について、私にもできそうと思います。

舌下免疫療法の有効性

盛りだくさんな内容で満腹です。勉強になりました。正木先生のアプリは入手できますでしょうか。

午前の貧血の講義でサラセミアの話題です。丁度、昨日の外来で不調を訴えるミャンマーの女性がそのようでした。また詳細をMLで相談したいと思います。

乾癬とアトピー、両者の overlap が一定数いること。 CCB による薬疹 カルボシステインによる固定疹
ヒスタミン中毒について勉強になりました。 湿疹型薬疹と CCB について

アレルギーは奥が深いです。